



特定医療法人
浩生会 舞子台病院

平成29年 11月 秋号

連携室だより

初刊発行にあたってのご挨拶



院長 澤 雅之

地域の皆様に、よりの確な診断・治療を

当院は昭和36年の開設以来、一貫して地域に根差し皆様の健康管理を担わせて頂いています。診療科としては内科・循環器科・消化器科・外科・整形外科・婦人科を中心として呼吸器科・神経内科・泌尿器科・脳神経外科の診療も併せて行っています。

また、神戸画像診断支援センターのご協力のもとにCT・MRI等の迅速遠隔読影が可能となり、地域の皆様によりの確な診断・治療を提供できるよう心掛けています。

従来は一般病床60床、療養型病床60床の計120床でした。

本年6月より地域包括病床を20床導入し、7月には更に40床へと拡大し、

現在は一般病床20床、地域包括病床40床、療養病床60床よりなる

ケアミックス病院となっています。9月より医師・看護師・薬剤師からなる緩和ケアチームを立ち上げ、がん性疼痛ケアを中心とする終末期がん患者様の外来通院・入院等の受け入れにも積極的に取り組んでいます。

スタッフのご紹介



整形外科裏辻医師が4月より、新たに舞子台病院の戦力として加わって頂きました。

得意分野は腰・股関節・膝で、人工関節置換術も多数行われて来ています。

得意分野以外でも、整形全般お気軽に相談頂ければと思います。

よろしくお願いたします。

★★★当病院での新しい取り組み

健康講座

- ・9月22日、9月29日の2日間、下記内容で健康講座を開催しました。
- ・今後も継続して行い、地域の皆様の健康維持の一端を担わせて頂ければと考えています。年4回ぐらいのペースで行いたいと思っています。



新しい整形外科の裏辻医師よりロコモティブシンドロームについてお話しをして戴きました。

* 女性の方から質問を頂きました。

「切断された筋肉はくつつくんですか？」

→裏辻医師の回答

「切断された部分はくつつかないが、周りの筋肉が増加して補強されます。

カルシウムの多い食材をしっかり取って、運動・日光にあたり筋肉をつけましょう！」



管理栄養士より

- ・ロコモティブシンドロームの栄養に関する原因や必要な栄養、摂取すべき栄養
- ・リハビリと栄養の併用 など



第2弾は、11月10日(金) 衣笠医師
演題は「血圧って？」の予定です。

理学療法士とともにロコモ度テストや片足立ち・スクワットといったロコモーショントレーニングを行いました。

「連携室だより」はじめました

当院は垂水区舞子台に位置するケアミックス病院として地域に根差し、皆様の健康管理を使命として、保健・医療・介護分野の切れ目のないサービスを提供できるように努めてまいりました。

本年6月より地域包括ケア病床を導入し、さらに地域医療のニーズに応えていきたいと職員一同一丸となって取り組んでおります。このたび、「連携室だより」を発刊することになりましたので、当院の新しい取り組みなどをみなさまにどんどん知って頂きたいと思っています。近隣の患者様や医療機関の方々に当院のことを知って頂き、有効に利用して頂いて、患者様の生活の質の向上につながれば幸いです。みなさまどうか、よろしくお願い申し上げます。

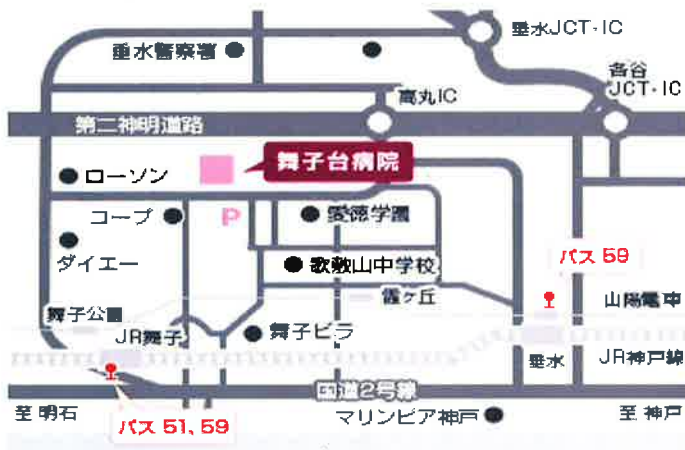
地域連携室一同



地域連携室メンバー紹介



地域医療連携室 担当者： 退院支援看護師 長谷中
MSW 炭多・宮田・柏木



交通手段

〔 JR舞子駅から 徒歩15分位
山陽バス51・59 10分位

〒655-0046
神戸市垂水区舞子台7丁目2番1号
TEL 078-782-0055(代表)
FAX 078-785-0028(代表)